

平成 16 年 9 月 30 日

各 位

石油資源開発株式会社

白石・郡山間ガスパイプラインの着工について

石油資源開発株式会社（本社：東京都品川区東品川 2-2-20、社長：棚橋祐治、以下「当社」という）と東北電力株式会社（本社：宮城県仙台市青葉区本町 1-7-1、社長：幕田圭一、以下「東北電力」という）の 2 社は、今般、共同所有（当社 80%：東北電力 20%）により宮城県白石市から福島県福島市を通り郡山市に至る新たな天然ガスパイプラインの建設工事に着手することとなりました。なお、本パイプラインの建設・操業につきましては、当社がガス事業法に基づくガス導管事業者として実施することで合意しております。

当社は、平成 8 年 4 月より「新潟・仙台間ガスパイプライン（以下「仙台パイプライン」という）」の運転を開始し、東北電力新仙台火力発電所に対して天然ガスを供給しております。また、東北電力と共同で設立した東北天然ガス株式会社を通じて仙台市ガス局をはじめとする仙台パイプライン沿線の都市ガス会社及び大口需要家へ天然ガスを供給しており、この度建設する「白石・郡山間ガスパイプライン（以下「郡山パイプライン」という）」沿線の需要開拓につきましても、東北天然ガス株式会社を通じて努めてまいります。

地球温暖化の原因とされる炭酸ガスの排出が少ない天然ガスは、環境保全の観点から普及拡大が期待されるクリーンなエネルギーであり、本パイプラインの建設が福島県内における一層の天然ガスの利用促進に貢献できるものと考えています。

1. これまでの経緯

平成 14 年 11 月に福島ガス株式会社への天然ガス供給について合意したことを受けて、仙台パイプラインの宮城県白石市から分岐して福島市に至るパイプラインを敷設することが決定されました。

福島市以南の郡山市までパイプラインを延伸することについても、当時から具体的な検討を進めていましたが、平成 15 年 11 月に東部ガス株式会社への天然ガス供給について合意に達したことを受けて、郡山パイプラインとして建設することになりました。

当社と東北電力は郡山パイプラインの運営方針について協議を行なってきましたが、今般、両社の共同所有により本パイプラインを建設し、東北天然ガス株式会社を通じて沿線需要家へのガス供給事業を推進することで合意いたしました。

2. 白石・郡山間ガスパイプラインの概要

- (1) 区間：宮城県白石市（仙台パイプライン分岐地点）～福島県郡山市
- (2) 延長：約 95 km
- (3) 口径：16 インチ（406 mm）、地下埋設
- (4) 設計圧力：6.86 MPa
- (5) 輸送能力：約 200 万m³/日
- (6) 工期：平成 16 年 10 月着工、平成 19 年 2 月竣工（予定）
- (7) 操業開始：平成 19 年 3 月（予定）
- (8) ガス導管事業者：当社
- (9) 建設費用：約 200 億円

（参考）新潟・仙台間ガスパイプラインの概要

- (1) 区間：東新潟鉱山～仙台新港
- (2) 延長：約 261 km
- (3) 口径：20 インチ（508 mm）、地下埋設
- (4) 設計圧力：6.86 MPa
- (5) 輸送能力：約 500 万m³/日
- (6) 操業開始：平成 8 年 4 月
- (7) ガス導管事業者：当社

以 上

（添付資料）

「白石・郡山間ガスパイプライン」ルート図

問い合わせ先： 石油資源開発株式会社
総務部広報グループ
下村 恒一
電話：03-5461-7413

白石・郡山間ガスパイプライン略図

白石・郡山間ガスパイプラインの概要

区間: 宮城県白石市(仙台パイプライン分岐地点) ~ 福島県郡山市
延長: 約95 km
口径: 16インチ(406 mm)、地下埋設
設計圧力: 6.86 MPa
輸送能力: 約200万m³/日
工期: 平成16年10月着工
平成19年2月竣工(予定)
操業開始: 平成19年3月(予定)

